

平成24年度 事業報告書

I 保存普及事業（寄附行為 第4条第1号・2号該当）

(1) 鉄道遺産等普及事業（寄附行為 第4条第1号該当）

明治26年(1893)横川・軽井沢間に官設鉄道が開通して以来育まれてきた鉄道文化遺産は、今も多くの重要な施設と人材を残している。

めがね橋や旧丸山変電所などの重要文化財だけではなく、ED42やEF63等の電気機関車、レンガ造のトンネルや橋梁等の鉄道文化遺産も当該地域には数多く残されている。

特に、横川～軽井沢間だけを走行していたEF63形電気機関車4両を動態保存しており、全国から鉄道ファンが運転体験に訪れている。また、全国から集めた数多くの貴重な鉄道車両も展示されており、これらを後世に伝えていくための保存活動を続けていくことが重要である。

① EF63 運転体験事業

○ 学科修了後指導機関士により保存運転線区間往復約800mの実車運転体験。

○ 学科講習 毎月第1・3土曜日に実施 「24回実施 167名受講」

運転体験 1日最大10名 「310日実施 延べ2,612名体験」

* 7月24日(火) EF63-24号機整備中に機脱線事故を起こす。

② 展示車両の保存活動

(2) 情報発信事業（寄附行為 第4条第2号該当）

① 碓氷峠を紹介する資料の発行・販売

歴史と自然の豊かな碓氷峠を広く紹介するための資料とするとともに碓氷峠（アプトの道）を散策するガイドブックとしても役立つ案内及び説明資料の販売を行った。

峠ウォッチング「碓氷線絵地図」B5版変形16ページ 「238冊販売」

② ホームページによる情報提供

前年に引き続きインターネットのホームページを利用し、四季折々変化する碓氷峠等周辺の情報及び碓氷峠鉄道文化むら・碓氷峠の森公園交流館「峠の湯」碓氷峠くつろぎの郷コテージ・財団の状況・イベント等の情報を提供した。

③ 碓氷峠鉄道文化むらをより楽しんでいただく為の冊子を発行・販売

・展示車両BOOK

碓氷峠鉄道文化むらの展示車両やジオラマの車両を詳しく紹介した冊子を販売。子供を対象に漢字にはふりがなを振り、自分で記入する欄や記念スタンプを押すスペースを設けた。「162冊販売」

・碓氷峠鉄道文化むら自由研究ノート

展示物を見て自分で書き込み、夏休み等の自由研究や学校行事の学習の資料として活用できる冊子を販売。「32冊販売」

④ 碓氷線電化100周年記念パネル展開催「11月～4月」

(3) 交流事業(寄附行為 第4条第2号該当)

① 第14回碓氷峠紅葉の俳句大会の開催

碓氷峠は古来より、紅葉の美しさでも知られ、唱歌「もみじ」の作詞の地でもある。その峠の四季の美しさを俳句で表現することにより、峠の自然及び歴史などについて理解を深めてもらう為に開催。

俳句大会実施日 11月3日(土)文化の日

会場 碓氷峠の森公園体験学習館

「応募句79名 153句、当日句36名 72句」

② 冬期ふれあいイベントの開催

碓氷峠の森公園を会場にイルミネーションを点灯し地域住民及び施設利用者等のふれあいの場を提供した。

実施期間 11月23日から翌年1月14日

③ 碓氷峠鉄道文化むらファンクラブ「友の会」の運営

財団の趣旨に賛同される方から会費(個人2,000円)を募り碓氷峠鉄道文化むらファンクラブ「友の会」の運営を行った。

会員特典 ○入園料の割引(20%)・EF63運転体験受講料の1,000円割引。

○機関誌「とうげ」の配布。「A4版 年4回(No.48~No.51号)の発行」

○ボランティア活動の参加等

「車両洗淨・清掃・説明等の活動実施 20回 延べ110名」

④ 碓氷峠に関連する各種事業への協力

関係機関等で実施する碓氷峠に関わる諸事業に協力した。

○碓氷峠周辺緑化促進「紅葉の植栽」事業協力。

○安政遠足マラソン協力。

○横川駅SL入線時お出迎え。

⑤ 安中市民の憩いの場とし市内居住者の交流館(峠の湯)利用者の利便を図る。

○70歳以上の高齢者を対象に熟年割引優待券「入館料(3時間)200円」12枚を配布。「利用者 5,599名」

☆市内居住全世帯へ世帯別割引優待券「入館料(3時間)大人300円・小人200円」10枚を配布。「利用者25,048名」

⑥ 福祉シャトルバスの運行事業

交通手段を持たない高齢者等を対象に定期便シャトルバスを運行し、交流館【峠の湯】の利用促進と住民福祉の向上を図る。

○「194日運行 5,717名乗車」

⑦ 矢の沢川親水公園管理事業

○草刈り・ゴミ拾い等の清掃を7回実施。

○国道沿いに「菜の花」の種を蒔いた。

⑧ くつろぎの郷体験教室の実施

○ペーパーアート、風景絵手紙、そば打ち体験実施「7回 88名参加」

II 公共施設の管理運営事業（寄附行為 第4条第3号該当）

(1) 碓氷峠鉄道文化むら管理運営事業

- ① 「資料館・展示館・屋外展示場及び付帯施設等」の適切な管理運営の実施。
 - 展示車輛及び展示資料などの適切な管理運営の実施。
「JRより鉄道トンネル巡回車2両を譲り受ける」
 - 施設及び設備等の点検修理、並びに屋外展示車両の塗装及び修理等の実施。「SL-D51及び189系あさまの塗装実施」
 - 園内及び駐車場・バス等乗務員休憩室の清掃（毎日）等の実施。

- ② トロッコ列車「シェルパくん」の運行管理事業
鉄道文化むらからまるやま駅（旧丸山変電所）間に園内遊具としてトロッコ列車を運行し両施設利用及び碓氷峠周辺の観光の促進を図る。
 - 「164日 1, 482便運行 89, 552名乗車」
 - * トロッコ列車機関車新造、3月27日出発式挙行。以後、峠の湯までの運行とする。

- ③ 2フィート蒸気機関車・DL機関車「あふとくん」の運行管理事業
☆ 1日13回の運行（午前6回・午後7回）。

- ④ ミニSL・ファミリー列車の運行管理業務
 - ミニSL【午前9時より10分間隔で毎日運行（12時～13時の間は除く）】。
 - ファミリー列車【ミニSL運行線を使い土曜日・日曜日・祝日の12時～13時の間に運行を行う。】
但し、春休み・夏休み・ゴールデンウィーク期間は毎日運行

(2) 碓氷峠の森公園交流館【峠の湯】管理運営事業

- ① 交流館【峠の湯】の適切な管理運営の実施。
 - 運営事業の実施。
 - 施設及び設備等の点検修理の実施。
「12/10～13メンテナンス休館 追加工事、和風露天風呂框交換 等」
「夏期・冬期、冷暖房故障修理 等」
- ② 送迎バス等の運行事業
地域住民の交流館利用促進を図るため、団体利用者等の送迎バスの運行を行う。「54回運行 809名乗車」
- ③ 季節のイベント、キャンペーンの実施。
 - 4・7・3月 旅のプレゼント「3回 13,184名参加」
 - 5月 花の種プレゼント「500袋」
 - 10月 群馬県民の日「特別料金（大人450円、子供無料）1,166名」
「レストラン利用の子供にドリンクサービス114名」
 - 11・12月 切り絵作品展
 - 12月 冬至ゆずプレゼント「500個」
 - 12・1月 正月飾り
 - 1～3月 売店商品半額セール「508個販売」
- ④ 碓氷峠の森公園管理業務
公園内の適切な管理運営を実施する。
 - 草刈り及びゴミ拾い等の実施。
 - 樹木等の剪定の実施。
 - 遊具・ベンチ等の点検及び修繕等の実施「木製遊具老朽化により撤去」
- ⑤ 屋外公衆トイレ管理業務。
 - 公衆トイレ西棟の清掃（毎日）等の管理業務の実施。
* 東棟は排水配管詰まりで閉鎖中。

(3) 碓氷峠の森公園「くつろぎの郷」管理運営事業

- ① 宿泊滞在施設「コテージ7棟」の適切な管理運営の実施。
- ② 体験実習館並びに屋内交流広場・四阿の適切な管理運営の実施。
- ③ 施設及び設備等の点検修理の実施。
- ④ 駐車場及び園内の草刈り・樹木等の剪定等の清掃の実施。